

《ミャンマー》「第2次」内閣改造実施 異動大臣の略歴と新任・異動副大臣一覧

テイン・セイン大統領は7月25日から8月13日にかけて内閣の改造人事に関する一連の大統領令を発出した(本稿執筆時点=8月17日)。2011年3月に発足したテイン・セイン政権では、2012年8月下旬～9月中旬に実施された主要な内閣改造(「第1次」)以来の規模となる、大臣・副大臣および政府高官の新任・異動人事である(「第2次」内閣改造)。

改造人事の概要

- ①重要な経済閣僚であるエネルギー相や工業相など4大臣を相互にポスト替え。
*ポスト替えの理由について大統領府からの説明などはないが、外交筋では「経済関連省内での汚職防止のため」とする見方が出ている。
- ②副大臣計16人を新たに任命またはポスト異動(前副大臣2人の「辞任を許可」)。
- ④中央銀行総裁と副総裁(3ポスト)の新任人事。
- ⑤内務省ミャンマー警察(MPF)長官人事(副長官が昇格)。
- ⑥大領顧問(advisers)に新たに3人を任命(前顧問1人の「辞任を許可」)。
- ⑦省名変更: 畜産・漁業省→畜産・漁業・農村開発省(Ministry of Livestock, Fisheries and Rural Development)

[人物データ・ファイル]

《ポスト替えの4大臣》

*7月25日付け大統領令第18/2013号で人事発令

■エネルギー相 Minister for Energy

ゼイヤー・アウン U Zeyar Aung



昨年9月の「第1次」内閣改造で国軍を退役(元北部軍管区司令官)して鉄道輸送相に就任(初入閣)したが、1年も経ずに重要閣僚ポストである現職(エネルギー相)にポスト替えとなった。エネルギー省はエネルギー計画局(EPD)、ミャンマー石油ガス公社(MOGE)、ミャンマー石油化学公社(MPE)、ミャンマー石油製品公社(MPPE)などを所管。

*今年初めに初代大統領報道官に任命されたイエ・トゥツ氏(U Ye Htut)の義弟。

▼データ: 【年齢】55歳(1958年生まれ)【民族】ビルマ族【宗教】上座部仏教【学歴】[1980年] 国軍士官学校(DSA)卒(第22期生: 理学士)/国防大学卒(第7期生: 軍事学修士)【軍歴】退役陸軍少将【経歴】[1980年] DSA卒業後、少尉に任官/陸軍各部隊に勤務/東部軍管区作戦部長/第88軽歩兵師団(LID)師団長(マグウェー地域)/国軍士官学校(DSA)校長/地域統制司令部司令官(ピンウルウィン)/[2010年8月] 北部軍管区司令官(少将)/[12年9月7日] (テイン・セイン改造内閣)鉄

道輸送相(国軍退役)/[13年7月25日] エネルギー相(一現在)
[既出データ] AMR(12/10/01)

■工業相 Minister for Industry

マウン・ミン U Maung Myint



昨年9月の「第1次」内閣改造で労働・雇用・社会保障相として初入閣したが、(上述のゼイヤー・アウン新エネルギー相同様に)1年も経ずに重要閣僚ポストである現職(工業相)に異動となった。

*軍事政権下の2004年から8年間におよび副外相を務めた実力者。10年11月総選挙では、現与党「連邦団結発展党(USDP)」から国民代表院(下院)議員に当選(政府入りに伴い議員資格は喪失)。

▼データ: 【年齢】55歳(1958年5月21日生まれ)【民族】ビルマ族【宗教】上座部仏教【生地】ザガイン地域ミンギン【学歴】[1979年] 国軍士官学校(DSA)卒(第21期生: 理学士)/[99年] 指揮幕僚学校修了/[2003年] 国防大学卒(軍事学修士)【軍歴】退役陸軍大佐【経歴】[1979年] DSA卒業後、少尉に任官/陸軍各部隊に勤務/[95年] 第377軽歩兵大隊(LIR)大隊長/[99年] 陸軍司令部1級参謀(計画担当)/[2000年] 戦術作戦司令部司令官/[03年] 第77軽歩兵師団(LID)師団長(大佐)/[04年9月] (軍事政権)副外相(国軍退役)/[10年11月総選挙] 国民代表院(下院)議員に当選(USDP: ザガイン地域ミンギン選挙区)/[11年3月30日] (テイン・セイン政権)副外相(再任)/[12年9月7日] (改造内閣)労働相、[11月1日] (省名変更に伴い)労働・雇用・社会保障相/[13年7月25日] 工業相(一現在)【趣味】読書、ゴルフ、テニス【家族】キン・ミャ・ウィン(Khin Mya Win)夫人との間に2女【既出データ】AMR(12/10/01)(12/12/01)

■労働・雇用・社会保障相

Minister for Labour, Employment and Social Security

イー・ミン U Aye Myint



昨年9月の「第1次」内閣改造で科学技術から工業相に異動したが、今次の改造で(上述の)マウン・ミン氏(新工業相)とポストを入れ替わるようになった。軍政時代は副国防相を4年間務めた。

*国軍士官学校(DSA)ではなく一般大学を卒業(工学士)後に国軍に入隊し、現役軍人時代は技術将校としての道を歩んだ。

▼データ: 【年齢】64歳(1948年11月7日生まれ)【生地】モン州モーラマイン【民族】ビルマ族【宗教】上座部仏教【学歴】ヤンゴン工科大学卒(工学士: 発電工学)/[1972年] 国軍

幹部候補生学校(OTS)卒(第46期生)/(英国)電子工学学位/国防大学卒(軍事学修士)【軍歴】 退役陸軍少将【経歴】 OTS卒業後、少尉に任官/ [1976年] 英国留学(電気工学関連の研究)/国防省兵站局電気・機械部長などを歴任(少将)/ [2006年5月] (軍事政権)副国防相/ [10年5月] 国軍を退役、[11月総選挙] 国民代表院(下院)議員に当選(USDP: モン州モーラマイン選挙区)/ [11年3月30日] (テイン・セイン政権)科学技術相/ [12年8月27日] (第1次改造)工業相/ [13年7月25日] (第2次改造)労働・雇用・社会保障相(一現在)【家族】 既婚ー子供は2男【既出データ】 AMR(11/05/01)(12/09/12)

■鉄道輸送相 Minister for Rail Transportation

タン・テイ U Than Htay



軍事政権時代に副エネルギー相を8年以上、テイン・セイン政権発足後はエネルギー相に昇格して2年4カ月間を務めてきたエネルギー行政の「顔」だったが、今次の内閣改造で(上述の)ゼイヤー・アウン氏(新エネルギー相)とポスト

を入れ替わった。

*副エネルギー相時代の2009年10月に日本企業とのパイプライン事業での商談で訪日したことがある。

▼データ: 【年齢】 58歳(1954年11月12日生まれ)【生地】 エーヤワディ地域ミャンナウン【民族】 ビルマ族【宗教】 上座部仏教【学歴】 [1976年] 国軍士官学校(DSA)卒(第18期)/国防大学卒(軍事学修士)【軍歴】 退役陸軍准将【経歴】 [1976年] DSA卒業後、少尉に任官/陸軍各部隊に勤務/ [2002年] 第77軽歩兵師団(LID)師団長(准将)/ [2003年8月] (軍事政権)副エネルギー相/ [10年5月] 国軍を退役、[11月総選挙] 国民代表院(下院)議員に当選(USDP: エーヤワディ地域ミャンナウン選挙区)/ [11年3月30日] (テイン・セイン政権)エネルギー相/ [13年7月25日] (改造内閣)鉄道輸送相(一現在)【家族】 既婚ー子供は2男1女【既出データ】 AMR(11/05/01)

《新任・異動副大臣》

*氏名に続く☆印は(副大臣ポストの横滑りではない)新任者を示す

〈大統領令第19/2013号: 7月25日付け〉

□副国境問題相: マウン・マウン・オン少将(Maj-Gen Maung Maung Ohn)☆(前陸軍司令部付)

〈大統領令第20/2013号: 7月25日付け〉

□副教育相: サン・ルウィン(Dr San Lwin)☆(前ヤンゴン経済大学学長)

〈大統領令第21/2013号: 7月25日付け〉

□副保健相: タン・アウン(Dr Than Aung)☆(前ネピドー連邦領議会議員)

〈大統領令第23/2013号: 7月25日付け〉

□副内相(専任): チョー・チョー・トゥン准将(Brig-Gen Kyaw

Kyaw Tun)(ミャンマー警察長官兼務の解任)

〈大統領令第25/2013号: 7月25日付け〉

□副大統領府相(第1省): ウィン・ミン(Dr Win Myint)

□副教育相: ゴー・ミン・アウン(Dr Zaw Min Aung)

□副労働・雇用・社会保障相: ティン・アウン(U Htin Aung)

□副鉄道輸送相: ミン・ティン(U Myint Thein)

□副科学技術相: バ・シュエ(U Ba Shwe)

〈大統領令第26/2013号: 7月25日付け〉

□副科学技術相: アウン・チョー・ミヤツ(Dr Aung Kyaw Myat)☆(科学技術省高等科学技術局〔DAST〕前局長)

〈大統領令第28/2013号: 7月29日付け〉

□副スポーツ相: ゴー・ウィン(U Zaw Win)

〈大統領令第31/2013号: 8月7日付け〉

□副運輸相: ジン・ヨー(U Zin Yaw)

□副エネルギー相: ミン・ゾー(U Myint Zaw)

〈大統領令第33/2013号: 8月13日付け〉

□副外相: ティン・ウー・ルウィン(U Tin Oo Lwin)

□副畜産・漁業・地方開発相: アウン・ミヤツ・ウー(Dr Aung Myat Oo)

□副国家計画・経済開発相: レー・レー・ティン(Daw Le Le Thein)

《中央銀行: 新総裁・副総裁》

〈大統領令第29/2013号・第30/2013号: 7月31日付け〉

◎中央銀行総裁: チョー・チョー・マウン(U Kyaw Kyaw Maung)

◎中央銀行副総裁: タン・ニェイン(U Than Nyein)

◎中央銀行副総裁: キン・ソー・ウー(Daw Khin Saw Oo)

◎中央銀行副総裁: セツ・アウン(U Set Aung)(前副国家計画・経済開発相)

《大統領顧問》

〈大統領府告示第53/2013号: 8月7日付け〉

●大統領顧問(経済): アウン・トゥン・テツ(Dr Aung Tun Thet)

●大統領顧問(経済): ゴー・ウー(Dr Zaw Oo)

●大統領顧問(法務): ニャン・サイン・ウィン(U Nyan Naing Win)

《警察長官》

○内務省ミャンマー警察(MPF)長官: ゴー・ウィン警察准将(Police Brig-Gen Zaw Win)(前MPP副長官)

(アジア・リンケージ 勝田 悟)